

ADPISA 2026年度 シラバス

■ 基本情報		
科目名	情報科学概論	
科目番号	308	
担当講師	宮川裕之	
分類	必修	
科目総時間	7.5	
対面/OL 日数	1日	

■ 科目の説明		
	施主が技術的な制約に直面して判断を迫られる場面を、要素技術の「意味」から支える科目である。データとデータベース、ネットワーク・クラウド・インフラ、セキュリティ、AIとデータ活用、開発とソフトウェアの性質という5領域について、「何の技術か(最小限)／施主の判断にどう効くか」を見取り図として整理する。技術を自分で設計・実装できるようになることは目的とせずSierからの技術提案を施主として読み解き、確かめる点・守る点を見極める力を養う。位置づけは「観る(エントリ編)→判断する(PM)→支える(概論)→深める(IT基礎科目群)」。ITの知識は前提としない。	
授業の概要	・5つの要素技術領域を、「施主の判断にどう効くか」という一貫した観点で見取り図として捉えられる ・共通ケース(あるSierからの技術提案書)を素材に、施主として提案を読み解く実践ができる ・後続のIT基礎科目群で「どの領域を、どこまで深めるか」を自分で設計できるようになる	
特色とメリット	・5領域(データ／ネットワーク・クラウド・インフラ／セキュリティ、AI／開発)の技術が、施主のどの判断にどう効くかを説明できる ・技術提案書を施主の立場で読み、確かめるべき点・守るべき点を言葉にできる ・データ設計・クラウド依存・AIの守備範囲・見積りの不確実さなど、経営判断に関わる論点を指摘できる ・自分の業務に照らして、後続のIT基礎科目群での個別学修計画を立てられる	
学習目標	情報システム(エントリ編)・情報システムのプロジェクトマネジメントの履修を前提とする(要の情報DIKS・判断の3軸などを既習として用いる)。ITの知識は前提としない。	
受講の前提条件		

■ 学習設計(内容と時間の対応)				
回	学習内容	時間(分)	種別	備考
1日目 事前学習	・個別学修資料(見取り図・5領域)の通読 ・共通ケース(技術提案書)の通読、引っかけメモの作成 ・AIチューターとの対話	120	個別学修	見取り図・共通ケース・AIチューター
1日目	共通ケース(あるSierからB社への技術提案書)を施主として読み解く(5コマ) ① 見取り図を確かめ、提案を施主として見渡す ② データ・データベース＋セキュリティの観点で読む ③ ネットワーク・クラウド・インフラの観点で読む(厚め) ④ AI＋開発・ソフトウェアの性質の観点で読む(AIは厚め) ⑤ 発表・講評＋IT基礎科目群への接続(個別学修計画を立てる)	300	対面	60分×5コマ／Miro
1日目 事後学習	・Miroボードの見直し、個別学修計画の整理 ・AIチューターとの対話	30	個別学修	個別学修計画
合計		450		

■ 参考文献	
参考文献・オンライン科目	・ADPISA-E 情報科学概論 個別学修資料(見取り図) ・共通ケース(B社向け技術提案書)、AIチューター、Miro